

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

107-626

事務事業名	しらびそ観光事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	上村自治振興課	課等名	上村自治振興センター		包含する細々目	19	2	1	1	10	1	86,100
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					19	4	1	1	10	1	100
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動											
実施区分	継続	会計	しらびそ	環境調整会議								
		事業期間	18	年度～	23	年度						
					関連計画	条例等						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	観光客、南アルプス観光	観光客入込数 41,100 人	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			41100			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	南アルプスを中心とした観光により、滞在型の観光客の増加を図る。	観光客入込数 人	18目標	最終目標		
			18実績	19目標	↑	
			23目標	23実績	最終目標達成年度	
			18目標	最終目標		
			18実績	19目標	↑	
		23目標	23実績	最終目標達成年度		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	遊歩道整備・御池山クレーターなどの魅力ある地域の情報を三遠南信地域や中京圏を中心に発信し誘客を図る。	近年の日帰り観光を滞在型に移行できるよう、しらびそ周辺の施設整備や情報発信に努め誘客を図る。また、経費削減に努める。	観光事業収入 繰越金 諸収入 一般会計繰入金	61,634 146 807 計62,587 16,050 合計78,637
	18年度の実績	19年度計画	観光事業収入 繰越金 諸収入 一般会計繰入金	65,500 100 700 計66,300 19,800 合計86,100

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	62,587	66,300
	一般財源	16,050	19,800
事業費計(A)	78,637	86,100	
人件費	正規職員所要時間	18年度 2,504	19年度 2,504
	臨時職員等所要時間	2,299	2,299
	人件費計(B)	11,426	11,426
	トータルコストA+B	90,063	97,526

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	観光客の増加を図る		現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
上村観光事業	観光客の減少	民営化へ移行

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価)	(その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価)	余地がある	(その理由)	
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価)	必要性がある		(その理由)	廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価)	影響あり	(その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価)	必要性がない		(その理由)	他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価)	関連事業あり	(類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	(評価)			(その理由)	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価)	可能	(その理由)
				公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価)	妥当でない	(受益者とその理由)	

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	観光客の増を図り、赤字経営の改善。早急に。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	観光客の増。方法は模索中。

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がある	(2) 必要性な場合の実施事由	
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	廃棄物を極力抑える		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	